

## 先駆者たち

本郷 尚氏  
(株式会社タクトコンサルティング 会長/税理士)

### 製販分離で生産性UP

税理士法人Bricks&UK  
司法書士法人ABC

11月8~9日

### ビジョナリーサミット 開催迫る!

会計事務所の未来を提言!

### 士業連携最前線

共同顧問で労務トラブルを予防  
眞鍋淳也氏×竹谷保宣氏

### 勝ち残るための士業マーケティング

生前対策で差別化する

「創造欲に生きる」

## 特集

たった1割の事務所  
だけがやっている

選ばれる

# 営業戦略



これで生産性がUPしました!

## 製販分離 & クラウド活用

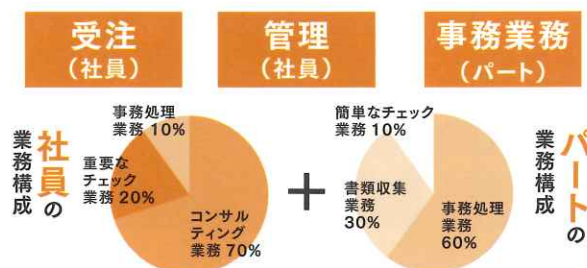
# 3つの階層で分業化 管理はアプリで一元化

Web集客のヒットで爆発的に増加した案件に対応するため、  
試行錯誤の上取り入れたという分業+クラウド。  
その仕組みを代表の椎葉基史氏に語ってもらった。



司法書士法人  
ABC  
椎葉 基史 氏

### [3階層でタスク分け]



社員はコンサル業務や重要なチェック業務を担当する

### [クラウドでタスク管理]

kintone ※  
キントーン

kintoneでオリジナルの  
業務管理システムを作成。  
管理担当社員が各案件を  
アプリで管理し、全スタッフで  
共有する。

ミーティング

- ・月初の振り返りミーティング
- ・週1の部門ミーティング
- ・週1の事例検討ミーティング

## 大切なのは、仕組みと それを実現する実行力!

弊社は今まで組織的な仕組みがなく、がむしゃらにやってきました。しかし、受注が増えるほど残業も増え、質が下がり、クレームも増えるという状況が続きました。そこで、体制作りに踏み出したのですが、従来の製販分離をカスタマイズしていき、今の形に落ち着きました。

まずは、『受注担当社員』『管理担当社員』『作業スタッフ』と3つの階層に分けて、しっかりと管理します。通常、新人の職員は管理からスタートし、業務案件を学び、そこから受注へ移ります。もちろんパート勤務のスタッフにも研修があります。が、業務マニュアルを作成したことで、教育期間を短縮できました。すべての案件は、キントーンで作ったアプリで社員が管理し

ます。ひとつの案件を全パートで共有し、効率よく回していくためのタスク管理もキントーンを元に動きます。ルールは分かっていても漏れはあるので、朝の朝礼とミーティングで常に管理しています。仕組みは、運用できるかどうか。が大事なので、作られた仕組みを活かそうと思う気持ちが必要です。

キントーンでの数値管理は始めて1年くらい。お客様の声をシステムに反映し、行程を追加する、役割を変えるなど、常にバージョンアップしています。職員の働き方で大きく変わったのは、まず残業が減ったこと。社員がコンサル業務に時間を割けるので、お客様にとっても事務所にとってもよい変化ですね。

### 司法書士法人 ABC

2008年開業。2013年に法人化。ハウスメーカー・葬儀社などとタイアップし、相続セミナーや講演を多数開催。所在地：大阪市中央区、拠点数：2拠点、従業員数：20名

※kintone (キントーン)

サイボウズ株式会社が提供するビジネスアプリ作成クラウド。プログラミング不要で、自社に合わせた案件管理、社内申請管理、日報などのアプリを作ることができる